



# 六中だより

令和5年度第6号（令和5年12月25日発行）

文京区立第六中学校 校長 佐藤勝也

<http://www.bunkyo-ky.ed.jp/dairoku-jh/>

【教育目標】○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める

## 『生き方』を学ぶ

今学期は様々な人の「生き方」に直接触れる機会が何度もありました。人に会って実体験に基づく話を間近で聞くことは、何よりも説得力があります。聞く人の心に印象強く残ったり、その後の人生に影響を及ぼしたりすることも少なくありません。9月に2年生で実施した職場体験でも、各事業所で仕事について知り、一端を経験させていただくことを通じて深い学びが得られました。生徒の振り返りを見ると、直接体験の大切さがよく分かります。

以下は、今学期、直接六中にお越しくくださった職業人や専門家の方々と、講話や実技を行ってくださいました。生徒たちは、職業そのものや特定の技能、専門的な内容等について知るとともに、自分の学習や生活、進路選択等に生かせるものが含まれているを感じ取っています。

### 【10/27(金) 笑顔と学びの体験活動プロジェクト(全学年)】

- ・ 栗原 恵 様（元日本代表バレーボール選手）

### 【11/9(木) がん講座(2年生)】

- ・ 神澤 輝実 様（都立駒込病院 名誉院長・IgG4関連疾患センター長・医学博士）

### 【11/11(土) 道徳授業地区公開講座(1・3年)】

- ・ 川上 明美 様 安藤 由美 様（埼玉県ユニセフ協会運営ボランティア）
- ・ 板橋 知子 様（東京助産師会助産師）

### 【11/24(金) 道徳授業地区公開講座(2年)】

- ・ 荒木 尚 様（埼玉医科大学総合医療センター教授・埼玉県立小児医療センター外傷診療科長・医学博士）

### 【12/1(金) 職業講話(1年生)】

- ・ 宇田川 真也 様（映像制作） ・ 伊藤 美幸 様（パーソナルトレーナー・整体師）
- ・ 神野 佳奈子 様（野菜ソムリエ・料理研究家）

### 【12/9(土) 生涯学習講座(全学年)】

- ・ 建畠 哲 様（第14期卒業生・埼玉県立近代時術館館長、全国美術館会議会長、ほか）



そして、大半の講師が講義の中で、今日に至るまでの紆余曲折に触れていることも印象的でした。まさに『生きざま』を示してくれていました。

悩み多き思春期真っ只中の中学生に向けて、今を大切に生きて将来を前向きに捉えることのできる、示唆に富んだメッセージをたくさんいただきました。共通していることや特徴のある言葉は裏面(次頁)のとおりです。

- ・初めから何でもできたわけではなく、何度も失敗をしている。上手いかない自分を受け入れながら、次の道を探そうとしている。
- ・今に至るまでに、様々な経験をしている。一見、関係ないと思われる他分野・異業種の経験、勉強等も、糧となっている。
- ・「できるかできないか、ではなく『やるかやらないか』である。『やっても、やらなくても後悔する。』どちらを選ぶか。」
- ・誰かのために、という使命感、支えてくれた人への感謝の気持ちがモチベーションになっている。
- ・身近な人や海外の人とのつながりを大切にしている。
- ・「一人一人の時間と歴史が積み重なり、繋いできた一人一人の存在がみんな素晴らしい。あなたがそこにいるだけで、本当に美しく、本当に素晴らしいことなんだ。」
- ・他者との協働を意識していて、時には他者に頼ることも必要ととらえている。自分の強みと弱みを分かっている。
- ・人にも国にも歴史があり、宗教等信じるものや大事にしているものが異なる。背景や置かれている状況が異なる相手を理解し、尊重しようとする姿勢が大事。
- ・アーティストの作品を再構成することにより、『新しい価値観』を見出すことができる。そういう仕事が増えている。
- ・気になることについて、日頃からメモをとることを習慣にしていた。見直すと自分の興味・関心や、やりたいことが見えてきた。

六中ではこれからも、「豊かな心」の育成に向けて体験活動を重視した教育活動を推進してまいります。その中で、生徒一人一人の自己実現に向け、社会とのかかわりを考えながら、自己を生かす生き方を見つめ、主体的に進路選択を行う力を育成してまいります。

## 学校活動支援団体等に対する東京都教育委員会感謝状の贈呈

11/28(火)文京区役所21階教育委員会室で、本校の地域学校協働本部が表彰されました。多年にわたり地域における児童・生徒の育成に尽力・貢献された団体に贈られるものです。加藤裕一教育長(写真右)から感謝状が渡されました。



地域学校協働本部は、チーフコーディネーターの市野瀬祥子さん(写真中央)と4人のコーディネーター(太宰麻里子さん、江島彰弘さん、間々田亜子さん、佐野倫子さん)が学校と連携し、地域や卒業生保護者等からなるサポーターと連絡調整を図り、様々な学校支援を展開してくださっています。「六中応援塾」の運営、学校行事や授業公開時の受付、さらに今年度から本格実施している学校会場での検定試験(漢検・数検・英検)の監督、2年生職場体験の受入事業所確保等、六中生の教育活動の充実と教職員の校務負担軽減に多大なるお力添えをいただいているところです。

## 生徒の活躍

【敬称略】

### 部活動 (文京区中学校大会)

- 卓球部 男子団体第三位 2年 4名 1年 3名  
男子シングルス都大会出場 2年 2名 1年 1名

### 個人・その他

- 中学生の「税についての作文」
  - ・本郷税務署長賞 3年女子
  - ・文京区長賞 3年女子
  - ・東京商工会議所文京支部会長賞 3年女子
  - ・一般社団法人本郷青色申告会会長賞 3年男子
- 読書感想文コンクール  
3年女子(都コンクールへ) 2年男子(都出品)
- 第47回礫川マラソン
  - ・3km中学生 女子第一位 2年女子 男子第六位 1年男子
  - ・15km駅伝男子中学生 第三位 六中魂(2年5名 1年1名)

